

六次産業化・地産地消認定総合化事業計画一覧

※促進事業者：農林漁業者等の6次産業化に協力する民間事業者

No.	認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
				申請者	共同申請者	促進事業者※		
1	2011年5月	ブルーベリーの商品開発・商品化事業	自ら生産したブルーベリーを使用したジャムや冷凍菓子を商品化して、新たな販路拡大(県内菓子屋チェーン、お土産屋、飲食店、道の駅等)に取り組む。	株式会社まるい農園			千葉県	市原市
2	2011年5月	新規就農若手生産者の販路開拓支援と都市の街づくり活性化を図る農産物直売所	自社生産の野菜と、近隣の新規就農者が生産する野菜を併せて、これまでのネット販売に加え、新たに都市近郊に出店する直売所にて販売展開を図る。	ミレー株式会社			千葉県	香取郡多古町
3	2011年10月	千葉県銘柄豚である柏幻霜ポーク(精肉)を利用した商品の加工・販売事業	自家飼育の柏幻霜ポークを活用してハム・ソーセージ・チャーシュー等の加工品の商品開発・製造を行い、促進事業者の販売チャネルを生かした販売を展開し、経営の改善及び安定化を図る。	寺田治雄		株式会社惣左衛門	千葉県	柏市
4	2012年2月	御宿岩和田漁港に水揚げされるスルメイカの加工・販売事業	御宿岩和田漁港に水揚げされるスルメイカを活用しイカの沖漬や干し等の商品の開発と加工・販売により漁協経営の安定を図る。	御宿岩和田漁業協同組合			千葉県	夷隅郡御宿町
5	2012年2月	完熟トマトの販売の改善とトマト利用の商品開発と販売の取り組み	自ら生産した完熟トマトを活用した販売とトマト漬物やジュレ等の商品開発・販売により経営の改善及び安定化を図る。	関根 文将			千葉県	旭市
6	2012年2月	梨と米を利用した新規商品開発と直接販売の取り組み	自ら生産した梨と米を活用したジャム、ドレッシング、焼き菓子等の商品開発と直接販売により経営の多角化・安定化を図る。	杉野 光明			千葉県	柏市
7	2012年2月	無農薬バジルを活用したバジル商品開発販売事業	周年栽培による無農薬バジルを活用し、バジルソース等の商品開発・販売により経営の改善及び安定化を図る。	有限会社アーバンファーム			千葉県	柏市
8	2012年5月	地域内で安定生産されているハーブやその他の野菜を有効活用した新たな加工品の開発と販売事業	ハーブや野菜を有効活用した加工品の開発と販売事業により事業規模の拡大と雇用の場の確保、農業後継者の育成を図る。	有限会社カズサベジテック	株式会社愛郷園	株式会社アグリアドバンス	千葉県	君津市
9	2012年5月	自社製品である鶏卵、鶏肉及び牛乳を利用した新たな加工施設経営事業	規格外の産みため鶏卵・廃鶏肉等を活用して、味付け肉、卵焼き等の製造とマヨネーズやヨーグルトの商品開発を行い、農業経営の安定を図る。	有限会社九十九里ファーム		農事組合法人九十九里パッケージセンター	千葉県	匝瑳市
10	2012年5月	枝豆・ジャガイモ等有機農産物のスープ等加工品開発製造販売事業	自社生産の有機栽培の枝豆、ニンジン、トウモロコシ、ジャガイモ、タマネギを利用し、ドレッシングやスープ、ジュース等加工商品の開発と販売による経営の多角化を図る。	株式会社耕す			千葉県	木更津市
11	2012年5月	有機さつま芋を使った干し芋の加工・販売事業	自社生産の有機栽培のさつまいもを活用した新商品の開発と販売により、農業経営の安定化を図る。	農事組合法人かんらん車			千葉県	成田市
12	2012年10月	米、野菜(きゅうり、かぶ等)を使用した商品の加工・販売事業	自組合員が生産した米・野菜を原料に、団子、塩麹ドレッシング、焼酎漬けや塩麹、味噌を使った加工品の商品開発を行い、直売所及び消費地立地型販売店での販売を通じ収益の向上を図る。	農事組合法人房総食料センター			千葉県	山武郡横芝光町
13	2013年2月	千葉県東金市産のサトウキビを原料とした黒糖の製造・販売事業	自家生産のサトウキビから搾汁した原料を100%使用して黒糖を製造・販売し、経営の改善を図る。	南国物産有限公司			千葉県	東金市

14	2013年2月	米粉を活用した商品の加工・販売事業	自家生産の米を使用し、シンコ餅等の米粉加工品の製造・販売により、経営の多角化を図る。	並木 一寅			千葉県	山武市
15	2013年5月	自家生産米を利用した米粉加工品の開発・製造と、観光と連携した直売による経営安定化事業	自家生産米を使ったおにぎり、おこわ、餅、うどん、パン、マフィン、クッキーを開発・製造し、観光と連携した季節に応じたイベント(ひまわりフェスタ、コスモスフェスタ、農業体験フェア、餅つき等)や料理教室等を運営することで販路拡大を図る。	農事組合法人鹿島			千葉県	佐倉市
16	2013年5月	野菜の良さを活かした新商品開発と直営直売所設置による新事業展開	自社生産したごぼう、生姜、大根、落花生、さつまいも、西洋わさび、人参、カブ、ナスを活用したごぼう茶、乾燥生姜、煎り落花生、干しいも、干し大根、粉末西洋わさび、漬物の加工製造・販売により所得の向上を図る。	留守農場留守剛			千葉県	八街市
17	2013年5月	自社飼育の乳牛(ホルスタイン・ジャージー)から搾乳した生乳によるチーズ商品製造販売事業	自社で搾乳した生乳を使用したモツアレチーズ等の製造とホエーを濃縮したミルクジャムの製造・販売により経営の安定化を図る。	株式会社秋葉牧場			千葉県	八千代市
18	2013年5月	自ら生産したイチゴ・ブルーベリーを使用した加工品の製造・販売事業	自家生産のイチゴ・ブルーベリーを使用したジャムクッキー、ジャムパン、ジャムケーキ、アイスクリームの製造・販売により農業所得の向上を図る。	内田 かほる			千葉県	千葉市
19	2013年5月	野菜を利用した日本料理技術による仕出・惣菜加工販売と近隣耕作放棄地活性化事業	自家生産のキュウリ、落花生、ジャガイモを使用した仕出・加工品(裝飾カット野菜)、漬物、惣菜の製造・販売により経営の安定化を図る。	株式会社オリエントファーム	有限会社ユキマザ興産		千葉県	千葉市
20	2013年9月	庭木・盆栽・花卉の国際輸出促進事業	千葉県を中心に全国各地から調達した、植木、盆栽を高付加価値化し、欧州、アジアや中南米等の市場に輸出する事業	ジャパンホートビジネス株式会社			千葉県	富里市
21	2013年10月	落花生を原料とした加工品の製造・販売事業	自社生産した落花生を活用し、ピーナッツペースト商品の製造・販売により、収益の向上を図る。	株式会社オオノ農園			千葉県	香取市
22	2013年10月	牛乳プラント整備による低温殺菌ノンホモ牛乳商品製造販売事業	自社の生乳を活用し、搾りたてに近い風味を持つ「低温殺菌ノンホモ牛乳」の製造・販売により、収益の向上を図る。	株式会社近藤牧場			千葉県	南房総市
23	2013年10月	離乳食・幼児食向け野菜加工品の製造および販売事業	自社生産した野菜を活用し、野菜ピューレ・ペースト、乾燥野菜、野菜パウダー、野菜チップスの製造・販売により、収益の向上を図る。	株式会社くくりの森	キャリアフィールド株式会社		千葉県	山武市
24	2013年11月	「柏の葉」産レタスの加工・販売事業	まだ一般的ではないレタスを新たに導入し、鮮度を保持できる新包装で流通させ、消費者に届ける流通販売事業	株式会社みらいトレーディング			千葉県	柏市
25	2014年2月	山菜、米を原料とした加工品の製造・販売事業	自ら生産の米や山菜等を活用し、「玄米がゆの素」や「山菜ごはんの素」を製造し、直売所等での販売により、所得の向上を図る。	里山ファーム山崎 毅彦			千葉県	市原市
26	2014年2月	発芽玄米を使用したヘルシーな「冷凍おむすび」と「発芽玄米パン」の製造販売	自ら生産した玄米を活用し、「発芽玄米冷凍おむすび」、「発芽玄米パン」の製造を行い、卸売や宅配、インターネットによる販売の拡大を図る。	有限会社渡辺農産			千葉県	成田市
27	2014年5月	成田産栗を原料とした鬼皮ムキ機導入による販路拡大	JA組合員が生産した栗を活用し、需要に応じた「むき栗」の加工・販売により、収益の向上と地域の活性化を図る。	成田市農業協同組合			千葉県	成田市

28	2014年5月	業務用カット野菜・漬け物の製造・販売による6次産業化	千葉県香取市の農業者が地元の加工業者と連携し、地元産の野菜を中心とした青果の専科・販売、業務用カット野菜の製造・販売、漬け物の製造・販売を行う事業	香取プロセスセンター株式会社				千葉県	香取市
29	2014年8月	真空低温調理法を用いた加工品の製造・販売	農業者団体が、新たな技術(真空低温調理法)を導入し、また、商品開発等のノウハウ・販路のネットワークを持つ企業との連携により、主に外食店向けの国産農畜産物の加工・販売に進出することで、原材料の付加価値向上を目指す取組	株式会社ピュアディッシュ				千葉県	千葉市
30	2014年8月	銘柄豚を活用した外食店舗事業	千葉県の養豚農家が、自ら生産したブランド豚「なでしこポーク」を主材料として、外食事業に進出することで、生産から加工・販売へつなげるバリューチェーンを形成し、農畜産物の付加価値向上を目指す事業	東京デリカテッセン株式会社				千葉県	旭市
31	2015年2月	千葉県館山市のバラ園のバラを原料としたジャム、ケーキの製造・販売事業	自社生産したばらの花弁を利用して、「バラジャム」や「バラのシフォンケーキ」を製造し、地元観光施設や道の駅、インターネット等で販売することにより、食用としてばらを活用し経営の多角化を図ることにより、収益の向上を目指す。	株式会社バラの学校				千葉県	館山市
32	2015年2月	自園の野菜を生かした韓国(韓国)の味・漬物の生産・販売事業	自ら生産した野菜を活用して、韓国の味を大切にした季節感のあるキムチの新商品「自園小松菜キムチ、自園大根キムチ、キュウリキムチ」を製造・販売し、最も味が良い時に食べてもらえる時期の販売を目指し、加工場に店舗を併設するほかスーパー等に専用コーナーを開設するなど、商品管理を徹底することにより収益向上を図るとともに、雇用の拡大を目指す。	片岡 三芳子				千葉県	茂原市
33	2015年2月	地域の歴史ある「性学餅」の製造・販売による水稲経営の安定	地元スーパーや市場から出荷を勧められたことから、自ら生産したうるち米及びもち米を利用して、「性学餅」や「のし餅」を製造し、地域スーパーや地元飲食店に伝統食として販路拡大を図り、稲作の経営拡大を目指す。	大根 晋一				千葉県	旭市
34	2015年2月	地元産の農産物を利用した惣菜等の販売を含む農家レストラン事業	「かしわで6次産業化プロジェクト」を立ち上げ、自社の農産物直売施設に隣接して農家レストランを整備し、自ら生産した農産物を利用して、「バイキング形式でのメニュー提供及び弁当・おにぎり・惣菜・サラダ・ソフトクリーム・スムージー」を製造・販売して、収益の向上を図る。	株式会社アグリプラス				千葉県	柏市
35	2015年3月	自ら生産したハチミツを活用した製コンポート等の販売及び農業体験の取組	自ら生産したハチミツを利用し、JA等と連携し新商品「ハチミツ梨コンポート、ハチミツ梨シロップ、蜜餞キャンドル」を開発・販売するとともに、蜜餞キャンドル作り体験を行い集客を図ることによって、収益の向上を図る。	ひふみ養蜂園株式会社				千葉県	館山市
36	2015年11月	金子牧場で生産された生乳を利用した商品の加工・販売事業	自社で生産した新鮮な生乳を活用した新商品(ノンホモ牛乳、ソフトクリーム、ヨーグルト、チーズ、アイスマルク)の製造を行い、地元産の見える酪農家として、新たに直営売店を設置するほか、卸売業者と協力し、レジャー施設等の大規模集客施設、地元産食材へのニーズが高いホテルをターゲットに販路の拡大を目指すことにより、所得向上と雇用創出を図る。	金子牧場合同会社				千葉県	佐倉市
37	2016年3月	東京都内における小規模青果店(マルシェ)及び飲食事業	千葉県の野菜生産者が、パートナーの農産物調達、店舗開発ノウハウを活用した青果店、外食事業を展開することで、自ら生産する有機野菜を中心とした農産物の販路を拡大し、農産物の付加価値向上を目指す事業	キャロット&ベジタブル株式会社				千葉県	富里市
38	2016年4月	手賀沼周辺の旬の野菜等を活用した農家レストラン事業	隣接する「道の駅(直売所)」や手賀沼周辺を訪れる顧客をターゲットに、自社及びネットワークを結ぶ農家が生産する地元産の野菜を中心とした食材を使用した農家レストラン(テイクアウトコーナー併設)を新設し、サラダバイキングを全面に打ち出したメニューを提供することにより、隣接施設との相乗効果による売上げの拡大や、地域生産者の所得向上、雇用の創出を図る	株式会社沼輪				千葉県	柏市
39	2016年12月	いちご「真紅の美鈴」をメインとした新商品開発と販売による経営の安定と拡大	自ら生産するいちごの規格外品等を利用し、[真紅の美鈴]のみを使用した「ジャム、スムージー」と、[その他複数品種]を混合使用した「スムージー」の製造・販売を行う。販売は、自家農園に直売所兼カフェを建設し、農園来訪者を主なターゲットに、経営の拡大とともに周辺地域と連携しながら地域の活性化を図る。	浦部 和宏				千葉県	茂原市
40	2016年12月	3年熟成した生ハムのオイル漬けの開発、販売による売上げと販路の拡大事業	自家飼育の柏幻霜ポークで製造した3年熟成生ハムの原木をブロック販売する際に生じる端材を有効利用した「生ハムのオイル漬け」の開発・製造を行い、新たな販路の開拓並びに売上の拡大を図る。併せて、既存商品(生ハムとサルシッチャ(生ソーセージ))の販路拡大を図り、精肉の直販率を高め収益性の改善を図る。	株式会社惣左衛門				千葉県	柏市
41	2016年12月	自ら生産したにんにくを活用した黒にんにくの製造・販売事業	自ら生産するにんにくのうち、生鮮として販売できない変形球や不完全球等を有効利用して「黒にんにく」の製造を行い、高齢化社会に対応した商品として健康志向の強い消費者をターゲットに販売し、経営の複合化と所得の向上を図る。	伊藤 栄				千葉県	山武市

42	2016年12月	耕作放棄地を活用した長生郡産そばのそば粉及び乾麺商品開発販売事業	顧客等からの要望や消費者の需要動向を踏まえ、既存商品のそば粉に比べ「粒子を細かくしたそば粉」の製造及びこのそば粉を使用した既存商品より「細い乾麺」の商品化を行い販売することで、所得の向上を図るとともに地域で増加している耕作放棄地を活用し地域経済の活性化を図る。	農事組合法人ながいき集落営農組合			千葉県	長生郡長生村
43	2017年9月	生産した玄米を使った低カロリーでヘルシーな「玄米パフケーキ」の製造販売	新たにパフケーキ製造設備を導入し、自家生産の玄米（コシヒカリ）のみを原料とした低カロリーな「玄米パフケーキ」を製造・販売することで経営の多角化を図る。	平川和男			千葉県	柏市
44	2017年9月	自社農場で生産するさつまいもを活用した干し芋の製造・販売事業	落花生の作付拡大に伴い輪作に適した作物としてさつまいもを導入。干し芋加工施設を新たに整備し、干し芋を製造・販売することで経営の多角化を図る。	株式会社房の駅農場			千葉県	市原市
45	2018年8月	地域産物を活用したジェラート、プリン、ケーキの製造販売	出資農業者が生産する鶏卵や地場野菜をふんだんに使用したデザートのみを原料とした低カロリーな「玄米パフケーキ」を製造・販売することで経営の多角化を図る。	株式会社ゼストFACTORY			千葉県	夷隅郡大多喜町
46	2018年11月	落花生100%ペーストのアイテム拡大による売上増加と販路開拓	既存の落花生ペースト（無糖・無添加、170g）を小瓶化（100g）するとともに、新たに渋皮を加えた商品を開発。販売ごとのニーズに対応した製品づくりを行うことにより売上げ拡大を図る。	株式会社オオノ農園			千葉県	香取市
47	2019年1月	千葉県産のもち米を活用した玄米餅及び玄米かき餅の製造・販売事業	自社及び県内のJGAP取得農場で生産されたもち玄米を使用し、玄米の特性を活かした玄米餅、玄米かき餅を製造し、健康志向の高い消費者をターゲットとして、地元の農産物直売所等で販売することにより、農業経営の改善を図る。	株式会社エグチライズファーム			千葉県	柏市
48	2019年7月	米餌で育てたボリスブラウン鶏の卵を使用したパウムクーヘンの製造・販売事業	自社生産する鶏卵のうち、小玉等の規格外卵を有効活用し、パウムクーヘンを製造。使用する卵は米の給餌によりビタミンEが豊富に含まれ、さらに、小麦の代わりに米粉を生地にすることで、小麦アレルギーの方へも訴求し、総合社や新設する加工直売施設等で販売することにより、所得の向上・経営の安定化を図る。	有限会社マルゲン			千葉県	旭市
49	2019年12月	自家生産の玄米と地元産の酒粕を使用したおかきの製造・販売事業	自家生産するもち玄米（農薬・化学肥料不使用）を使用し、自家加工所において、酒粕入り玄米おかきを製造する。「発酵の里」で知られる神崎町ならではの商品として、道の駅こうさぎの「発酵市場」での販売やふるさと納税返礼品として提供することにより、所得の向上を図る。	森山 修一			千葉県	香取郡神崎町
50	2020年1月	自社で生産した蜂蜜を活用した蜂蜜酒（ミード）の加工・販売事業	自社生産の蜂蜜を活用し、新設する醸造所において蜂蜜酒（ミード）の醸造・販売を行う。醸造施設には、蜂蜜採取等の見学施設や新商品等の直売所を一体的に整備し、年間来場者数の増加を目指す。	株式会社蜂蜜工房			千葉県	君津市
51	2020年2月	豚肉を主原料とするウインナー、ハムの製造・販売	グループ会社及び連携農家が生産する豚枝肉を活用し、無添加などによる付加価値の高いハム・ウインナーを、製造・販売することで、経営の安定化・所得の向上を目指す。	Farm plus 株式会社			千葉県	旭市
52	2020年2月	自家生産の多品種のいちごを活用したフリーズドライ製品の加工・販売事業	自ら生産する未利用品等のいちごを活用して、新設の加工場でフリーズドライ製品（いちご・粉末）を製造する。主に和・洋菓子などの原材料向けに販売することで経営の安定化を図る。	石井 昭一			千葉県	館山市
53	2020年4月	自家生産のもち米を使ったさっくり感のある「揚げ餅」の製造販売事業	自家生産のもち米を使用し、揚げ餅の製造販売を行う。餅をカットし、約半年間冷温保管することで、さっくりとした食感の揚げ餅に仕上がりが、他商品との差別化が期待できる。揚げ餅は、既存商品の販売先のほか、今後小売店、道の駅などに販路を開拓し、農業経営の安定化を目指す。	湯浅 昭男			千葉県	柏市
54	2020年4月	自社及び連携農家が生産するさつまいもを使った芋けんぴ・焼き芋の加工製造・販売事業	規格外のもち米を有効活用し、芋けんぴ・焼き芋の加工製造・販売を行う。原料となるさつまいもは、自社のキュアリング貯蔵庫で最適熟成温度で貯蔵するほか、一部の品種についてはさらに低温で貯蔵することにより糖化を促進。より甘さの強いさつまいもとして付加価値を付け、大手スーパー等に販売することで、所得の向上を目指す。	香取プロセスセンター株式会社			千葉県	香取市
55	2020年7月	自社で生産するぶどうを使用したワインの製造・販売事業	自社で栽培するワイン用希少・高級品種「サンジョベーゼ」及び日本固有品種「甲州」を使用し、新設する自社醸造所において製造するワインの醸造を行う。これまで委託醸造・販売してきた「マスカットベリーA」、「シャルドネ」を原料としたワインについても自社醸造に切り替え、千葉県ワインを全国的に広めていくことを目標とする。	株式会社山本ファーム			千葉県	八街市

56	2020年10月	自社生産による熟成黒にんにくの製造・販売事業	千葉県内の上総地域の耕作放棄地・遊休農地等を活用し、にんにく栽培面積の拡大を図り、自社栽培体制を確立する。 新設する加工場において、連携企業から障害者の派遣を受け、黒にんにく、黒にんにくペーストにおいて、連携企業に卸販売し、ドラッグストア・大手スーパー等へ販売する。また、黒にんにくペーストは、自衛隊への販売も検討していることから、効果的なプロモーションを行う。 高価格なイメージの強い黒にんにくを購入しやすい価格に引き下げ差別化を図るとともに、千葉・上総地域の逸品としてブランド化を目指す。	株式会社BSMアグリ千葉			千葉県	木更津市
57	2021年4月	グリーンパパイアの栽培、青果・加工品販売及び収穫体験等農村観光事業	パパイア農園を中心とした観光農園に取り組み、パパイア収穫体験を実施するほか、パパイアオーナー制度を活用した販売を行う。また、地域の食材店、料理店等向けにグリーンパパイアの千切りカット真空包装加工品や真空包装急速冷凍処理加工品を製造・販売する。 グリーンパパイアをPRするため、既にオリジナルキャラクターやロゴを作成するとともに、ホームページ、Facebook、Instagramなどを活用し、宣伝効果を高める知名度の向上を図る。	合同会社カネタ 代表社員 大野 敏郎			千葉県	市原市
58	2021年8月	自家生産の野菜を使用したピクルス及びドレッシングの製造・販売事業	自家生産した野菜に付加価値を加えたピクルスやドレッシングの加工品の開発・製造・販売を行う。 当ファームで行っている農業体験（収穫体験、料理教室）や地元開催のマルシェ等のイベント時において、自ら作成した商品パンフレットを野菜セットに添えた販売を行い収益の向上を図る。 加工品の原材料に向ける品目については、品種や作型の見直しを行い、収穫時期を長く確保することによる生産量の増産を目指す。また、加工品に見合う良味やサイズの品種を選定する。	さおとめファーム 五月女 知弘			千葉県	印西市
59	2021年11月	千葉県産だいこん等を使用した創作料理の移動型店舗（キッチンカー）での製造・販売事業	自家生産する大根、スイカ、メロンのうち、規格外品や出荷調整により廃棄せざるを得ないものを有効活用して、創作料理（軽食）の開発・調理・販売を行うことにより、農業経営の改善を目指す。 創作料理の調理・販売に当たっては、新たに導入するキッチンカーを用いた移動販売を行う。	農家の畑ごほん たねやキッチン 泉水淑子			千葉県	市原市